

インド港湾協会・CMECとMOU

■運輸総合研究所、海事・港湾発展へ

運輸総合研究所は5月29日、インド・ニューデリーで、インド港湾協会（IPA）および海事経済・連結性センター（CMEC）と5年間の研究交流などに関する了解覚書（MOU）を締結し、署名式を開催した。6月1日に発表した。運輸総合研究所は今秋ごろに「インド事務所（仮称）」の設立を予定しており、インドを中心とした南アジア地域の官民関係者との人的ネットワークや信頼関係の構築、連携・協働に取り組んでいる。今回の

MOUを契機に海事・港湾に関する研究交流や共同研究活動を促進していく方針だ。

IPAは1966年に設立。インドの全主要港の成長・発展と海事分野の統合を目的として、港湾施設のコンサルティングや政策立案の支援などを行っている。CMECは、インドの海事分野の国家戦略を実現するため、2023年に設立された機関だ。運輸総合研究所と



MOUを締結した

IPA、CMECは、海事分野の研究における関心分野が一致することを確認し、研究交流の協力体制を構築することが、質の高い研究調査の実施、インド太平洋地域における海事・港湾の発展に資すると考え、MOU締結に至った。